※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０６

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	東京書籍「地理総合」　（地総 701）						
副教材等	「地理総合ワークノート」　（東京書籍）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

持続可能な社会づくりを目指し，環境条件と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的な諸課題を考察することに加え，グローバルな視座から国際理解や国際協力のあり方を，地域的な視座から防災などの諸課題への対応を考察し，地図や地理情報システム（GIS）などを用いることで，汎用的で実践的な地理的技能を習得する科目です。さまざまな諸課題を日常生活と関連づけて取り扱い，地理的な技能を身に付けるとともに，地理学習の有用性に気づき，学習意欲や関心を高めることを目的としています。

２　学習の到達目標

① 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。

② 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養います。

③ 地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めます。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。 ○地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	○知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。 ○地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などが深まっている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	私たちが暮らす世界	○緯度･経度 ○地球儀と世界地図 ○日本の位置と領域･領土	a:世界地図や地球儀、日本の位置や領域・領土についての知識を身につけ、諸資料の読み取りや図表にまとめることができる。 b:地球上の位置について、緯度や経度・世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及し、とらえようとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

	地図や地理情報システムの役割	○地図の種類 ○地形図のルール ○主題図の種類と読み取り ○地理情報システムと地図	a:地図についての基本的な事項を理解し、諸資料の読み取りや図表にまとめることができる。 b:さまざまな地図について、縮尺・媒体・用途などに着目し、適切に整理することができる。主題図やGISを操作し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:紙の地図やGISに対する関心を高め、閲覧や作業を通して、それらの特徴をとらえようとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
1学期	資料から読み取る現代世界	○交通の発達 ○情報通信の発達 ○国境をこえる人々の移動 ○拡大する貿易 ○つながる世界、多極化する世界	a:交通や通信・人の移動や貿易についての知識を身につけ、諸資料の読み取りや図表にまとめることができる。 b:交通や通信・人の移動や貿易について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:交通や通信の発達による社会の変化やグローバル化が進む現代世界について、関心と課題意識を高め、意欲的に追及し、とらえようとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
2学期	人々の生活文化と多様な地理的環境	○文化の地域性と多様性 ○宗教と人々の暮らし ○山地の暮らし ○平野の暮らし ○海岸の暮らし ○多様な気候とその分布 ・熱帯の人々の暮らし ・乾燥帯の人々の暮らし ・温帯の人々の暮らし ・亜寒帯・寒帯の人々の暮らし ○食生活と農業の分布 ○工業立地の変化 ○商業立地と人々の生活 ○情報産業の発達と生活文化の変化	a:世界にみられる様々な文化・多様な地形や気候・産業についての知識を身につけ、諸資料の読み取りや図表にまとめることができる。 b:文化の違い・多様な地形や気候・産業について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:文化の多様性と異なる文化の理解や共存、人々の生活や産業の工夫に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及し、とらえようとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	さまざまな地球的課題と国際協力	○地球環境問題 ○資源・エネルギーの偏在 ○化石燃料から再生可能エネルギーへ ○発展途上国の人口問題 ○先進国の人口問題 ○食料需給をめぐる問題 ○発展途上国の居住・都市問題 ○先進国の居住・都市問題 ○民族問題・難民問題 ○地球的課題と国際協力	a:地球的な課題について基本的な事柄を理解し、諸資料の読み取りや図表にまとめることができる。 b:地球的な課題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追及し、とらえようとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

３学期	自然環境と防災	○日本の地形の特色 ○日本の気候の特色 ○地震災害・津波災害 ○火山の災害とめぐみ ○気象災害 ○都市と自然災害 ○防災・減災と復旧・復興	a：日本列島の自然環境、自然災害とその克服について、基本的な知識を身につけ、諸資料の読み取りや図表にまとめることができる。 b：日本列島の地形や気候、自然災害や防災対策について、地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c：日本列島の自然環境や自然災害と防災に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及し、とらえようとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	生活圏の調査と地域の展望	○調査テーマの設定 ○地域調査 ○まとめと発表	a：地域調査の手順や注意すべきことを理解し、諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 b：身近な地域の特徴を、設定したテーマに沿ってとらえ、明らかになったことを適切に表現している。 c：身近な地域の特徴を明らかにするために、意欲的に地域調査に取り組もうとしている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度